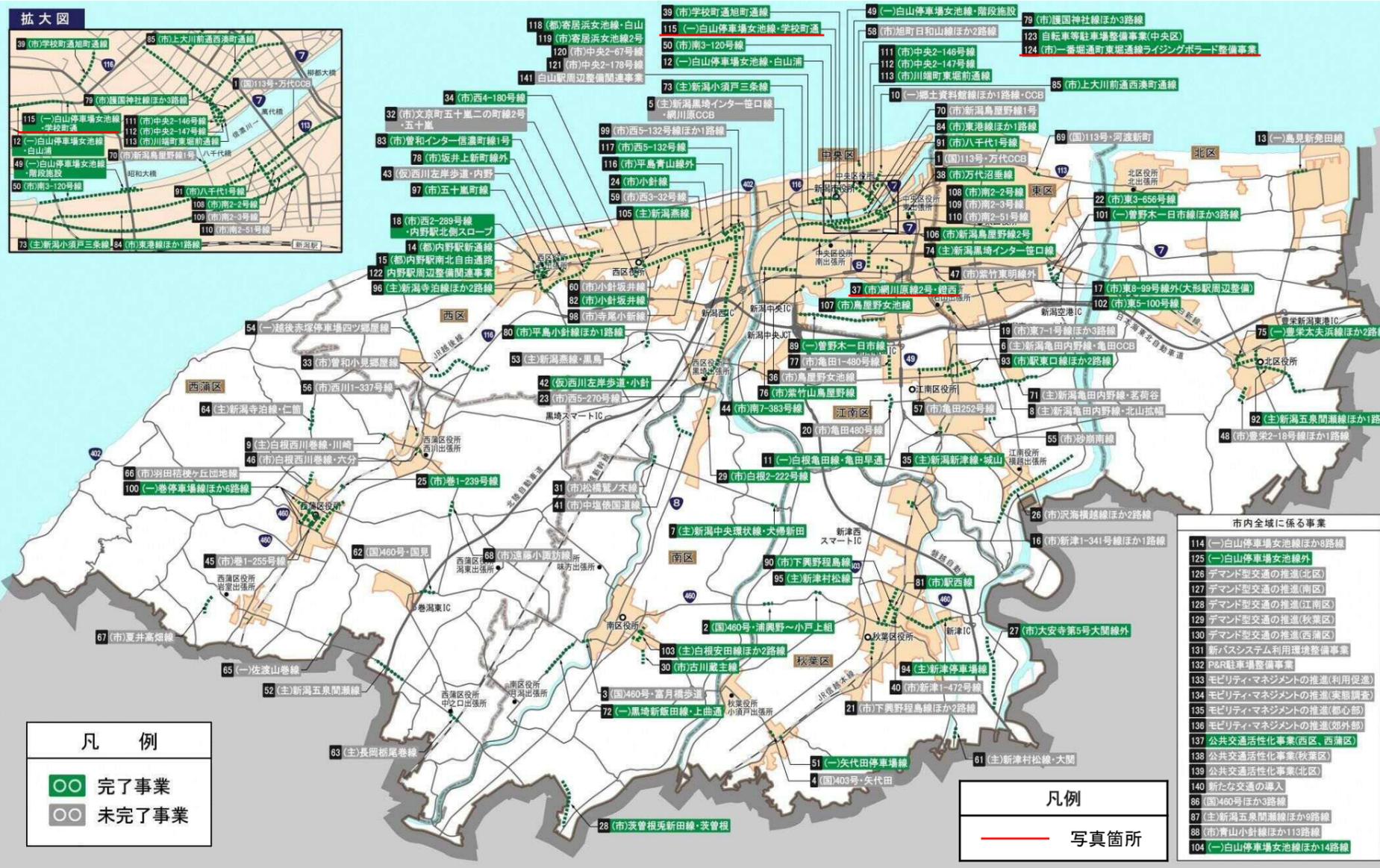


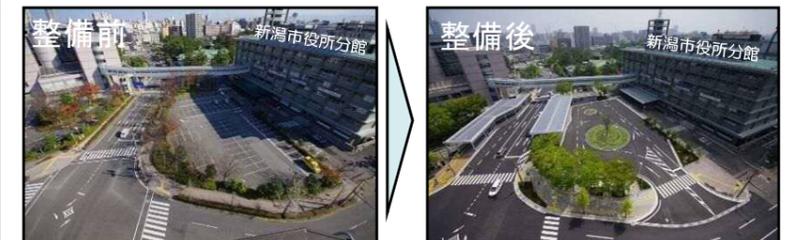
計画の概要	計画の成果指標(定量的指標)					
	成果目標	定量的評価指標	現況値	中間値	目標値	実績値
◎計画期間：平成26年度～30年度(5年間) ◎計画の目標 ・公共交通利用者や自転車・歩行者の安全確保のため、交通環境の整備に向けた歩行者・自転車利用空間整備や公共交通関連施策を推進する。 ◎総事業費：約 90 億円	①幹線道路100kmあたりの歩行者または自転車に関連した死傷事故件数を34件/100kmから23件/100kmへ低減。	幹線道路100kmあたりの死傷事故件数[歩行者・自転車] (件/k m)	34件/100km	—	23件/100km	未達成 26件/100km
	②新潟市内の主要な自転車走行空間における自転車の車道通行率（断面通行自転車台数に対する車道順走自転車台数の割合）を10%から30%へ向上。	自転車の車道通行率(%)	10%	—	30%	達成 44%
	③新潟市内の公共交通沿線の居住人口割合を90%から92%へ向上。	公共交通沿線の居住人口割合(%) (デマンド型交通含む)	90%	—	92%	達成 92%



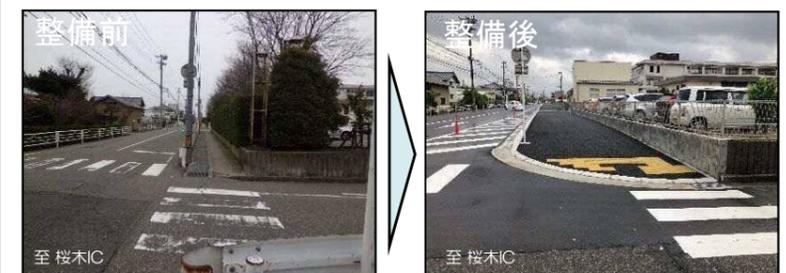
124(市)一番堀通町東堀線ライジングボラード整備事業



115(一)白山停車場女池線・学校町通



37(市)網川原線2号・鏡西



今後の方針等

◇公共交通や自転車で移動しやすく安心・安全・快適に歩けるまちづくりを目指して、引き続き、道路整備や利用環境整備を推進するとともに、通学路整備などの安全対策を進め、歩行者の安全性を確保する。